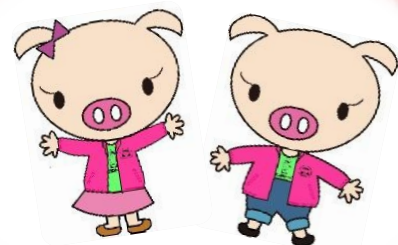


調布市地域包括支援センター ちょうふの里

みまもっと便り



令和8年5月号

「調布市地域包括支援センター」は調布市からの委託を受け、高齢者やそのご家族の相談・支援・調整を行い、住民の皆様と共に暮らしやすい地域を目指す機関です。地域の皆様のご相談に対応するため、権利擁護、介護予防、包括的・継続的ケアマネジメント、認知症支援及び在宅医療介護連携、見守りネットワークといった役割を担っています。また、住民の皆様が「こんな取り組みがあると、もっと暮らしやすいのにな…」「地域の仲間とこんなことをやってみたい!」といった声にも耳を傾け、暮らしやすい地域づくりを応援しています。

調布市見守りネットワーク事業「みまもっと ～ソフトな見守り ゆるやかな働きかけ～」

調布市では、高齢者や支援が必要な方が、地域で安心して暮らしていくために、見守りネットワーク事業(通称 みまもっと)を推進しています。心と体が弱っている時には周りに声を上げにくいものです。皆様のお近くにお住まいの高齢者について、気がかりなことがありましたら、「地域包括支援センターちょうふの里」までご相談ください。

担当地域

富士見町1丁目、2丁目1～10、13～23、3～4丁目
野水、西町、上石原、飛田給
下石原1丁目1～9、36～51、2丁目1～38、3丁目1～17、28～50

連絡先

調布市地域包括支援センターちょうふの里

住所:調布市西町 290-5 電話:042-441-6655

調布市地域包括支援センターちょうふの里サブセンター

住所:調布市上石原 2-11-3 1階 電話:042-444-5151

地域包括支援センター
アンケート実施中

下記の二次元コードを
読み取るとアンケート
画面が表示されます。



今年度の職員紹介

センター長

竹内



主任介護支援専門員

岩崎



社会福祉士

上片野



社会福祉士

百田



社会福祉士

包括的・継続的ケアマネジメント担当

地域のケアマネージャーを支援し、改正が繰り返される介護保険サービスへの対応や学びの場の提供を行います。

権利擁護担当

消費者被害、高齢者虐待、後見人制度など、高齢者に不利益が生じないよう法制度に踏まえて相談に応じます。

櫻村



看護師

栗田



社会福祉士

介護予防担当

住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、「10の筋力トレーニング」を始めとした住民主体の通いの場づくりを支援します。

認知症支援・在宅介護連携担当

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域の皆様とともに活動します。医療と介護のサービスを円滑に利用できるよう取り組みます。

米沢



保健師

岡田



介護支援専門員

新メンバー

杉立



介護支援専門員

見守りネットワーク(みまもっと)担当

地域包括支援センターの取り組みを周知し、見守りネットワークの普及啓発活動を行います。

フランナー

要支援の認定を受けた方のケアマネジメントを行います。地域で開催されている耳より情報をお届けします。

Point：担当者が主として担いますが、スタッフ全員で連携して相談内容に対応します。